

学習指導要領	都立広尾高校 学カスタンダード
A 話すこと・聞くこと ア 話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。 イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。 ウ 課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うこと。 エ 話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。	社会的な事象、問題に関心を持ち、多角的な視点で考察を行った上で、論理的に自分の意見を述べることができる。 《具体的な設定例》 ・自分が調べたり、発表したりする内容について十分に聞き手に伝わるように例や内容を精査し、組み立てることができる。 ・論拠を踏まえ、客観的な態度で考察を行うことができる。 目的や場に応じて、適切な言葉を選び、かつ必要に応じて資料等を使用することによって自己の意見を表現したり、相手の意見を引き出したりすることができる。 《具体的な設定例》 ・ビブリオバトル等において、他者の印象に残る表現について考え、実行することができる。 ・他者への質問等を通して、テーマを明らかにし、話し合いの進行が円滑になるように促すことができる。 相手の立場を理解し、相手の考えを生かしながら自分の考えを説明し、司会者や提案者等の役割に応じて円滑に話し合うことができる。 《具体的な設定例》 ・テーマに沿って話し合いが進行し、議論が深まるように留意しながら、発言をしたり、他者の発言を促したりすることができる。 自己評価や相互評価を自分の話し方や言葉遣いに生かし、話し手の多様な思いや考えに触れ、その意義や価値に気づき、自分の考えを広げ、深めることができる。 《具外的な設定例》 ・ビブリオバトル等において、聞き手からの評価を元に自分の表現の仕方、話した内容等について省みて、次の機会に生かすことができる。 ・他者の発表を聞くことで自分とは異なる感じ方や表現方法に触れることでその意義、価値を考え、自己の表現活動に取り入れるなどして多様な視点からの考察、表現のあり方を追求する。

学習指導要領	都立広尾高校 学カスタンダード
B 書くこと ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。 イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。 ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。 エ 優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。	誰に向かって何のために書くのかを考え、自らその目的に応じた題材や文章の形態を選び、それにふさわしい文体、語句を工夫して書くことができる。 《具体的な設定例》 ・内容に応じて、常体・敬体を使い分け、効果的な表現を行うことができる。 ・話し言葉と書き言葉の別を意識し、効果的な言葉、表現方法を使用しながら書くことができる。 ・問いに対する解答を、言葉を選択しながら適切に作成できる。 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを説得力のある文章にまとめることができる。 《具体的な設定例》 ・起承転結の論理の流れを意識し、説得力のある例や多角的な視点を取り入れて、自分の考えをまとめることができる。 ・与えられたテーマに対して論理の構成や展開、適切な例を使用して600～800字の作文、小論文を書くことができる。 説明や描写を効果的に使い分けるなど、相手や目的、場に応じた適切な表現の仕方を考えて書くことができる。 《具体的な設定例》 ・例や説明が冗長にならず、文全体のリズムが良い文を目標にして書くことができる。 ・すい表現を心掛け、自分の主張を読み手に伝えることができる。 ・韻文等における言葉の効果を考え、自分なりにそのような表現を試みる。 自他の文章への評価を通して、自分の表現を高め、書き手の多様な思いに気づくことができる。 《具体的な設定例》 ・他者の文章の良い点を指摘し、自分の表現に生かすことができる。 ・韻文等における言葉の効果を考え、言葉に込められる人の思いを感得し、自分の表現に生かすことができる。

学習指導要領	都立広尾高校 学カスタンダード
C 読むこと ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。 イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	【現代文】 文章のそれぞれの形態における表現技法や語句の使い方の工夫などに注意し、その効果を考えながら読むことができる。 《具体的な設定例》 ・語の意味を適切に理解し、読解を進めていくことができる。 ・例や論拠を押さえ、その効果を考えて筆者の意図を読み取ることができる。 ・比喩表現に着目し、その意味や効果を説明、味わうことができる。また表現の特徴を主体的に見いだし、楽しむことができる。 ・韻文において表現の特徴を押さえ、その効果を考え、味わうことができる。 【古典】 比較的長く難易度も中程度以上の文章について、文章の形態の違いや特色を理解し、表現技法や語句の使い方の工夫をとらえて読むことができる。 《具体的な設定例》 ・文章の内容や表現技法を踏まえた音読や朗読ができる。 ・和語による文や和漢混淆文、対句的表現等に気付き、そのリズムや表現の効果を考えて、読むことができる。 ・漢詩の決まりや音韻を踏まえて朗読ができ、そのリズムや音を味わうことができる。 【現代文】 文脈をとらえ、語句や表現に注意しながら、筆者の考えなどを的確に読み取り、指定された条件に従って要約したり、詳しく説明・解説したりすることができる。 《具体的な設定例》 ・指示語や抽象的表現について、文中の言葉で説明することができる。 ・文の流れや場面の展開を把握し、結論や筆者の主張について説明することができる。 ・キーワードと筆者の主張の関連を説明できる。 【古典】 様々な文章を、文語のきまりや訓読のきまりに従って、語句や表現に即して読み取り、内容を説明で

学習指導要領	都立広尾高校 学力スタンダード
ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。 エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。	きる。 《具体的な設定例》 ・用言の活用、頻出する助詞・助動詞、係り結び、敬語、和歌の修辞などを理解し、読解に生かすことができる。 ・返り点、置き字、再読文字、否定形等の基礎的な句法を理解し、文章の内容を理解することができる。 【現代文】 登場人物の行動や心情の変化、ものの見方、感じ方・考え方・生き方などを的確にとらえ、人物相互の関係の変容を読み取ることができる。 情景描写から心情や物事の起こる予兆などを読み取ることができる。 《具体的な設定例》 ・随想、小説等において文中の人物の体験や言動の変化を押さえた上で、その心情を考え、自分に引きつけて考えることができる。 ・比喩表現等に着目し、そこに現れた作中人物の心情を考え、適切な言葉で説明することができる。 ・情景描写等により、場面の展開を予想し、表現の効果を楽しむことができる。 【古典】 様々な文章の情景や登場人物の行動や心情、生き方などを読み取るとともに、情景描写の中にある心情の反映や象徴、物事の予兆としての表現などに気付くことができる。 《具体的な設定例》 ・文章の内容を的確に理解し、古典背景の知識も併せて登場人物や筆者の心情、主張を捉え、それに寄り添うことができる。 ・韻文中に込められた場面や情景、心情を適切に理解し、それらを踏まえて音読することができる。 様々な文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について、その効果や的確性を根拠を明確にして指摘したり、書き手の主張や目的や手法をとらえたりすることができる。

学習指導要領	都立広尾高校 学カスタンダード
オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。 ア 伝統的な言語文化に関する事項 (ア) 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。 (イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。	《具体的な設定例》 - 各段落の働きを理解し、段落相互の関係を読み取ることができる。文章の組み立てを理解し、「頭括型・尾括型・双括型」等の文章の型を指摘することができる。 - 情景や心情の変化をたどり、小説のテーマを説明することができる。 様々な形態・内容・分野の本や文章を読み、そこから得た情報を評価し、目的に応じて活用したり、自分の考えを深めたりすることができる。 《具体的な設定例》 - 長期休業中の課題として読書カードを作成する。最も感動を受けた点やその理由等を考え、自己の心情を深め、読書カードにまとめることができる。 - 長期休業中の課題として、新聞のコラムをノートに写し、社会的な事象について知識を増やすとともに、自分の考えを深める。また表現方法についても参考とし、自己の表現活動に生かす。 日本の伝統的な言語文化について知り、また外国の文化の影響を理解し、主要な作品への影響を指摘することができる。 《具体的な設定例》 - 和歌の朗詠・贈答の慣習、歌物語などについて理解し、個々の文学並びに文学史について調べたり、学んだりすることができる。 - 古典知識や価値観（月の異名、十二支、古時刻・古方位、年中行事、結婚観や宗教観、官位、陰陽道など）について理解する。 - 中国の文字や書物の影響（故事成語、漢詩、史伝・思想など）について理解する。 文語のきまり、訓読のきまりを理解し、文章の音読や読解を正確に行うことができる。 《具体的な設定例》 - 歴史的仮名遣い、用言の活用、頻出の助詞・助動詞の意味・用法、係り結び、敬語の用法、和歌の修辞などを理解し、文法的に説明したり、

	学習指導要領	都立広尾高校 学カスタンダード
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	イ 言葉の特徴や決まりに関する事項 (ア) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。 (イ) 文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。	本文の読解に役立てることができる。 ・訓点、再読文字、置き字、句法について理解し、訓読したり、書き下し文を参考にして白文に訓点を施したりすることができる。 【現代文】 語句、語彙の構造的な仕組みとしての成り立ちについて主要な事柄を理解し、また、他の言語との比較から明らかになる表現の特色や、社会における言語の役割について主要な事柄を認識し、活用することができる。 《具体的な設定例》 ・熟語の構成を理解し、意味がわからない語でも構成を考えることで意味を推測し、読解に役立てることができる。 ・和語、漢語、外来語でのそれぞれの表現を知り、その語感の違いや表現の効果について考え、表現活動で生かすことができる。 ・現代語と古語のつながりに関心を持ち、日本語について理解を深める。 【古典】 言葉の歴史的な成り立ちと変遷、語彙の歴史的な経緯について主要な事柄を知る。 《具体的な設定例》 ・歴史的仮名遣いを理解してその規則性を説明でき、正しく読むことができる。言語の変遷について関心を持つ。 ・和語と漢語の語感の違いについて感じ取り、言葉の成り立ちへの思考に生かすことができる。 【現代文】 文の成分や文章の構成、語句の意味、用法及び表記の仕方などについて主要な事柄を知り、活用することができる。 《具体的な設定例》 ・語句の意味を調べ、文中での表現の意味を選ぶことができる。また他の意味の使用例について関心を持ち、表現に使うことができる。 ・難解な文について、文節の役割を考え、語順を変える等工夫をして、文意を読み取ることができる。

学習指導要領	都立広尾高校 学カスタンダード
ウ 漢字に関する事項 (ア) 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。	・説明的文章に使用される語句のうち難解なもの（普遍、パラドックス、アイデンティティ、ロジック等）の意味を理解する。 【古典】 古語辞典や漢和辞典を活用し、基本的な古語や漢語の意味を理解する。 《具体的な設定例》 ・文中の古語の意味を調べ、文中における意味を適切に選ぶことができる。 ・教科書に取り上げられている古語、漢語の基本的なものについて意味を押さえ、様々な文章を読解する際に活用することができる。 常用漢字の大体を読み、学年別漢字配当表の漢字 1006 字を含む 1600 字程度を書くことができ、文や文章の中で使うことができる。 《具体的な設定例》 ・漢字テストを利用して定着度を確かめ、文章の読解に必要な知識を身につける。